

- 問1 被子植物において、受粉後に子房全体が成長して変化した形のことを何という？
- 問2 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？
- 問3 双子葉類の葉で見られる、葉脈が網目状に広がっている並び方を何というか？
- 問4 受粉後、花の植物の器官のうち、成長して種子に変わる部分を何という？
- 問5 魚類などが水中から気体を効率よく取り込むために必要な物質は何か？
- 問6 被子植物において、受粉のときに花粉が付着する、雌しべの先端部分を何という？
- 問7 被子植物において、受粉後に発達して種子となる植物の組織を何という？
- 問8 顕微鏡で観察する試料をのせるために用いられる、薄く平らな透明なガラス板を何という？
- 問9 顕微鏡の倍率を決める際、目元側に取り付けられているレンズを何という？
- 問10 おしべやめしべなどの花を咲かせ、子房の中に胚珠があることで子孫を残す植物のグループを何という？
- 問11 顕微鏡において、接眼レンズと対物レンズの倍率を掛け合わせたものを何という？
- 問12 顕微鏡の構成要素のうち、観察者の目に近い位置にあるレンズを何という？
- 問13 シダ植物が根・茎・葉の区別と共に持っている、水や養分を運ぶ管が束になったつくりを何という？
- 問14 背骨は体を支えるだけでなく、体内の重要な通り道となる何という器官を保護している？
- 問15 顕微鏡の視野を明るくするために、光を反射させて光量を調整する鏡を何という？
- 問16 葉脈が網目状に広がっていることが特徴である、被子植物の分類の一つを何という？
- 問17 一般的に、顕微鏡の倍率が高い対物レンズほど、レンズの形にはどのような特徴があるか？
- 問18 種子植物が発芽する際、最初の養分を蓄えている葉の部分を何という？
- 問19 節足動物が成長する過程で、硬い外骨格を脱ぎ捨てて体が大きくなる現象を何という？
- 問20 胚珠がめしべの根元のふくらんだ部分に包まれている植物の総称を何という？
- 問21 マツなどの裸子植物において、むき出しになった部分に直接付着する、受精のために必要な粒子を何という？
- 問22 肺呼吸のほかに、皮膚を通した呼吸を併用して酸素を取り込む生物のグループを何というか？
- 問23 双子葉類の葉に見られる、網目状に発達している組織を何という？